

子どもたちと楽しい時間を過ごした

夏休みしのめ子ども週間

8/5～8/8の4日間、東雲公民館と共催で子ども週間イベントを行いました。
今年初の試みで、子ども食堂に挑戦しました。事前に子ども会議を行い自分たちで、メニューから役割分担まで話し合い、子ども食堂のメニューはカレー・そうめん・唐揚げ・かき氷に決まりました。



皮をむいたり、野菜を切ったりカレー作り

しのめ子ども食堂

看板もメニューも全て子ども達の手作り！
地域の方や先生方にもご参加いただき、
子ども食堂開店です。



夏野菜のトッピングはいかがですか？



カレーの味はどう？
かき氷美味しいね♪

しのめ三二祭



集中してそーっとスーパー
ボールをすくいます◎

輪投げや射的の合計点で上位の表彰
景品ゲット！



室内遊び



手話を使って歌ったり♪
体を使って表現したり！



数字の書いてある木を倒して遊ぶ「モルック」



フラ板づくり



細かい所まで丁寧に
絵を描いて



トースターで焼きます。
ギュッと縮んだら出来上がり♪

毎日たくさん子ども達が遊びに来てくれました。子ども達が楽しい時間を過ごす為にご協力頂いた
PTA、子ども会、ボランティアの方、松山商業の生徒の皆さん、ありがとうございました。
東雲公民館・東雲地区社会福祉協議会

しのめ福祉だより

－編集・発行－
東雲地区社会福祉協議会
会長 宮本 教男
電話

はじめに

東雲地区社会福祉協議会 会長 宮本教男

日頃から、地域の皆様方には東雲地区社協の活動にご理解とご協力いただき、心より感謝申し上げます。

今年度の東雲地区社協の事業としては、東雲公民館主催の「子ども週間行事」や「地区盆踊り大会」、「地区歩こう会」にも協賛することとしました。また、昨年度、東中学校生と実施した『しのめ福の輪会』については、今年度も実施に協力し、中学生と地域の方との交流の機会を持てるよう計画しています。

東雲地区内での高齢者等のサロンは、「ふれあい・いきいきサロン」が2サロン（和サロン、夢サロン）、「緩和型サロン」が2サロン（一万クラブ、まついち体操東雲会）で活動をしていましたが、今年度から城下町サロンが「緩和型」に移行し3サロンで実施することとなりました。啓発活動としては、「しのめ福祉だより」の発行を年2回、東雲公民館だよりの紙面の一部を利用してもらって地区社協の報告等を掲載する「しのめ福の輪だより」も2か月に1回の掲載を継続する予定としています。

また、高齢者のゴミ出し等のお手伝いをする「地域福祉サービス事業」にも取り組んでいくことといたします。

今年度から各協力団体の会長さんの交代等によって6名の理事さんが交代になりましたが、それぞれの理事さんや協力団体のご理解・ご協力を得て、活動を進めていきますので、よろしくお願いいたします。



祝 敬老の日



9月15日は敬老の日です。

現在東雲地区には、80代 572人 90代 198人 100歳以上 9人 合計779人の高齢者の方々が生活をされています。

敬老の日にちなんで、元気に生き生きと暮らしている高齢者をご紹介します。
あと数ヶ月で90歳になられる水崎吉彦さんは現在、此花町東の町内会長としてご活躍中です。健康と長寿についてお聞きしました。

〈日頃楽しんでいること〉夫婦共にとても健康で、それぞれがスポーツや趣味を楽しんでいます。気の合った仲の良い80歳代の4組の夫婦と旅行に行ったり、月に1回食べたり飲んだり喋ったりしながらの楽しい時間を過ごしています。

好きな油絵は春・秋の愛媛県展に連続出展し、ぼけ防止の為に月2回有名なクラシックギターの先生の元へ個人レッスンに通っています。また、体力維持に近くの人たちと週1回卓球を楽しんでいます。気がつけば、いずれも20年以上続けています。

〈健康と長寿の秘訣〉趣味や興味のあること、スポーツなどを楽しみながら長く続けていくことが、生き甲斐を持って元気に楽しく長生きをすることに繋がっていると思います。



取材中も、実際にこやかで嬉しそうに話していただき、何事にも前向きに今の生活を十分に楽しんでおられることがよく分かりました。

東雲地区では、地域活動や公民館活動に携わっている高齢者の方も大勢いらっしゃいます。この方々に続いていけるよう次世代の私たちも常日頃から、10年先、20年先を見据えて、前向きに生活していこうと思いました。

『人の間(つながり)を大切に』

松山市立東中学校 校長 神野 泰二



今年度4月に、東中学校長として着任しました神野 泰二と申します。私事ですが、平成30年から令和2年の3年間、本校で教頭を務めさせていただいた経験があり、4年ぶりに戻ってこさせていただきました。教頭時代とはまた違った責任の重さを感じつつ、伝統ある本校の学校運営にまた関われることに感謝しながら、東中の子どもたちの幸せのために全力で取り組んでまいります。これから、どうぞよろしくお願いいたします。

私はいつも年度のはじめに、子どもたちに「人の間と書いて『人間』と読む」という話をします。間という字を、私は「つながり」と解釈しています。様々な人とつながり、様々な人に支えられて生きていることを自覚していくことで、人は「人間」となっていくのだということを、まず伝えたいと思っています。その基本が、挨拶や返事ができることだと思っています。だからまず、「いい挨拶、いい返事、いい笑顔」のあふれる東中にしたいと思っています。

「つながり」と言えば、東中校区四校(東雲小、番町小、八坂小、東中)は継続して小中連携の充実した取組を行っています。また、本校は、隣接する教育研修センターや愛媛大学といった教育機関と強力に連携しているという点も大きな特徴のひとつです。このような他校にはない唯一無二の恵まれた「つながり」を、最大限生かした特色ある教育活動を展開していきたいと思っています。



〈台北市スポーツ民俗訪問団との交流会の様子〉

そして「つながり」の大切さでいえば、何よりもこの東中の教職員と保護者の皆様、そして地域の皆様がしっかりとつながり、一体となって子どもたちのよりよい成長のために力を合わせることが一番です。本市は、今年度からすべての小中学校がコミュニティスクール化され、ますます地域との連携・協働による教育が重要となってきます。これからも豊かなつながりを大切にして、「自信と誇り」にあふれた東中생을一緒に育ていきましょう。

敬老マッサージ券のご案内

松山市に住民登録のある満70歳以上の方が対象です

松山市では、住民登録のある満70歳以上の方が、保険適用外のあんま・マッサージの施術を受ける場合に、料金の一部を助成しています。

補助内容：施術1回につき1,000円割引になる券(6枚綴り)を1年度(4月～翌3月までの間)に1回発行します。

利用できる施術者：松山市敬老マッサージ施術者登録のある施術者

申し込み方法：①ホームページ⇒申請フォームから申し込み、申請後内容を確認し、順次ご自宅にお届けします。

②窓口⇒受付場所・長寿福祉課(別館3F)・福祉届出コーナー(本館1F)・支所 必要書類 利用者と窓口に来られる方両方の本人確認書類(マイナンバーカード、免許証、健康保険証など)

問い合わせ先：松山市役所 長寿福祉課 948-6408



『ともに伸びる』

松山市立東雲小学校 校長 山内 望



東雲小学校は、教育目標「自分のよさを生かし、つながり合いながら、ともに伸びる東雲の子の育成」を掲げ、日々の教育活動を行っています。どの子にも、その子だからこそのよさや得意なことがあります。反面、短所や苦手なこともあります。

「みんなちがって、みんないい」(詩「私と小鳥と鈴と」金子みすゞ 抜粋)

自分の苦手なことは誰かの力を借りること、そして得意なことは誰かのために力を発揮すること。学級や学年等の集団の中で、互いに支え、認め、感謝し合い、ともに成長していく過程そのものが、子供一人一人の生きる力を育てていきます。また、同じことが教職員集団にも当てはまります。つまり、教育目標は、本校の教職員の目標でもあります。

私が本校に着任して、5か月が経ちました。この間、学校行事や様々な活動等を通して、保護者や地域の皆様のお力の大きさをひしひしと感じています。いつも温かいまなざしで子供の成長を支え、見守っていただき、心より感謝申し上げます。引き続き、学校・家庭・地域が協働して子供を育ててまいります。御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



〈第1回学校づくり推進協議会の様子〉

我が街自慢 No.26



〈母屋全景：南側より〉

玄関の北側には、10畳の洋室を持つ。この洋室は建築当初から計画的に組み入れられたもので、内装や外装、屋根も他の部分と異なり洋風の材料を使用するほか、天井も高く取っている。同時期の周辺の住宅にもこのような「一室洋館」を持つものが多く、大正ロマンの名残として流行したものである。

また、玄関の南側には、4畳半台目でにじり口を持ち、3畳のコマを備える茶室が設けられているが、茶室部分の屋根は銅版葺きで、腰は杉皮張りにする、また南側に別棟の待合を設けるなど、本格的な茶室を意識した作りとなっている。

国登録有形文化財

～八束家住宅(持田町)～

八束家住宅主屋は、昭和11年の建築で、本格的な茶室と「一室洋館」を持つ木造住宅である。別棟としては、南に待合、北西に蔵が附属する。

主屋は全体として数寄屋風の仕上げで、東面する玄関はかけ込み天井とし、下地窓を設ける。玄関奥には、8畳の居間、座敷が並び、奥行4尺5寸の縁を通し、庭に面する。この縁は畳を横向きに敷き並べ、残りの1尺5寸を縁甲板張りにしており独特である。その他、欄間や書院の障子などに個性的なデザインが採用されていることもこの建物の特徴である。



〈一室洋館外観〉